

期間入札の公告

令和 8年 5月26日
 千葉地方裁判所民事第4部
 裁判所書記官 及 川 真 一

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8年 6月10日 午前 9時00分から 令和 8年 6月17日 午後 5時00分まで
開札期日	日 時 令和 8年 6月24日 午前 9時30分 場 所 千葉地方裁判所売却場
売却決定 期日	日 時 令和 8年 7月 8日 午前10時00分 場 所 千葉地方裁判所民事第4部
特別売却 実施期間	令和 8年 6月25日 午前 9時00分から 令和 8年 6月29日 午後 4時30分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限(民事執行規則33条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを 令和 8年 5月26日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	



物 件 目 録

- 1 所 在 千葉市稲毛区小深町
地 番 280番70
地 目 宅地
地 積 73.18平方メートル
共有者 A 持分2分の1
共有者 B 持分2分の1
- 2 所 在 千葉市稲毛区小深町280番地70
家屋 番号 280番70
種 類 居宅
構 造 木造スレート葺地下1階付2階建
床 面 積 1階 34.36平方メートル
2階 41.40平方メートル
地下1階 6.27平方メートル
(現況)
種 類 居宅・車庫
共有者 A 持分2分の1
共有者 B 持分2分の1

物件明細書

令和 8年 4月 3日

千葉地方裁判所民事第4部

裁判所書記官 上野 裕介

-
- 1 不動産の表示
【物件番号1, 2】
別紙物件目録記載のとおり

 - 2 売却により成立する法定地上権の概要
なし

 - 3 買受人が負担することとなる他人の権利
【物件番号1, 2】
なし

 - 4 物件の占有状況等に関する特記事項
【物件番号2】
本件所有者が占有している。

 - 5 その他買受けの参考となる事項
なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」を御覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室等に、別ファイルとして備え付けられています。



物 件 目 録

1 所 在 千葉市稲毛区小深町
地 番 280番70
地 目 宅地
地 積 73.18平方メートル

共有者 A 持分2分の1
共有者 B 持分2分の1

2 所 在 千葉市稲毛区小深町280番地70
家屋 番号 280番70
種 類 居宅
構 造 木造スレート葺地下1階付2階建
床 面 積 1階 34.36平方メートル
2階 41.40平方メートル
地下1階 6.27平方メートル

(現況)

種 類 居宅・車庫

共有者 A 持分2分の1
共有者 B 持分2分の1



令和7年(ケ)第 93号
令和7年 5月 9日受理
令和7年 7月17日提出

現況調査報告書

千葉地方裁判所
執行官 衣斐主税

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- 1 所 在 千葉市稲毛区小深町
地 番 280番70
地 目 宅地
地 積 73.18平方メートル
共有者 A 持分2分の1
共有者 B 持分2分の1
- 2 所 在 千葉市稲毛区小深町280番地70
家屋 番号 280番70
種 類 居宅
構 造 木造スレート葺地下1階付2階建
床 面 積 1階 34.36平方メートル
2階 41.40平方メートル
地下1階 6.27平方メートル
共有者 A 持分2分の1
共有者 B 持分2分の1



不動産の表示	「物件目録」のとおり
住居表示	住居表示未実施
土 地	物件1
現況地目	■宅地(物件1) □公衆用道路(物件) □ (物件)
形 状	□公図のとおり ■地積測量図のとおり □建物図面(各階平面図)のとおり □土地建物位置関係図のとおり □
占有者及び占有状況	■土地所有者 □その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している □「占有者及び占有権原」のとおり
下記以外の建物(目的外建物)	■ない □ある(詳細は「目的外建物の概況」のとおり)
その他の事項	3枚目「その他の事項」のとおり
建 物	物件2
種類、構造及び床面積の概略	□公簿上の記載とほぼ同一である ■公簿上の記載と次の点が異なる(□主たる建物 □附属建物) ■種類: 居宅、車庫 □構造: □床面積:
物件目録にない附属建物	■ない □ある { 種類: 構造: 床面積:
占有者及び占有状況	■建物所有者(共有者ら) □その他の者 上記の者が本建物を 住居 として使用している □「占有者及び占有権原」のとおり
上記以外の敷地(目的外土地)	■ない □ある(詳細は「目的外土地の概況」のとおり)
その他の事項	3枚目「その他の事項」のとおり
執行官保管の仮処分	■ない □ある [地方裁判所 支部 令和 年()第 号 保管開始日 令和 年 月 日
土地建物の位置関係	■建物図面(各階平面図)のとおり □土地建物位置関係図のとおり

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

その他の事項

■土地について

物件1土地は、西側が市道にほぼ等高に接し、東側は幅員約1.1メートルの公道に約1メートル低く接し、その他隣地との境にはフェンス等があり、地積測量図に照らし概ね土地の範囲を確認できる。西側で接する市道の幅員は約3.9メートルで、セットバックが必要となる可能性がある。

■建物について

地下1階部分は車庫となっている。この車庫の天井高は約1.4メートルである。

建物内は物が散乱し、床や内壁等の状況について詳細に確認することができなかったが、1階全体で床の沈みや撓み、壁に汚れや傷がある。

台所、洗面所、浴室、トイレに汚れが目立ち、台所流し台、浴槽等設備の劣化が進んでいる。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

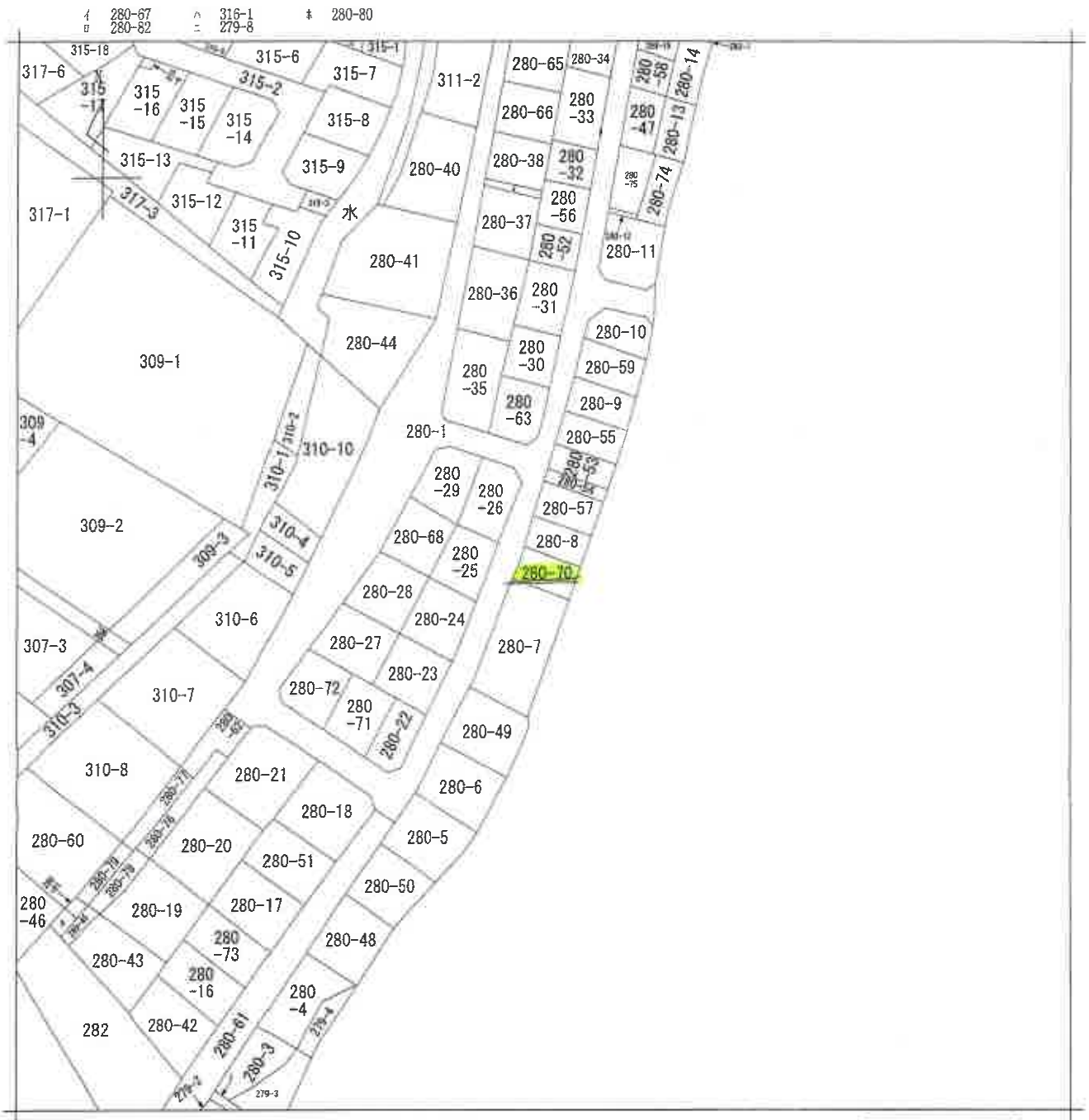
関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■ A (土地建物共有者)	土地は登記のとおりで、隣地との間で境界等の争いはありません。 建物に雨漏り等の不具合はありません。 本件物件に共有者で夫のBと子1人の家族3人で居住しています。ただ、夫は2年程前から病気で施設に入っています。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

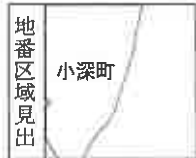
(4 枚目)

調査の経過		
調査の日時	調査の場所等	調査の方法等
R7年5月19日(月) 13:20-13:30	物件所在地	物件外観調査、写真撮影 占有者不在 連絡書投函(連絡なし)
R7年5月26日(月) : - :	郵便	共有者らに調査協力依頼連絡書送付 (連絡なし)
R7年6月19日(木) : - :	郵便	共有者らに解錠立入調査実施告知書送付 (連絡なし)
R7年6月26日(木) 11:35-12:00	物件所在地	物件立入調査、写真撮影 共有者Aに面談、事情聴取 評価人同行
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		
<p>(特記事項)</p> <p>■ 令和7年6月26日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。</p> <p>□ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていたので、立会人 を立ち合わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。</p> <p>□ 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。</p> <p>■ 令和7年6月26日 目的物件は施錠されていなかったため、立会人を立ち合わせ、室内に立ち入ったところ、Aが在室していた。</p>		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり



(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。



請求部	所在	千葉市稲毛区小深町		地番	280番70	
出力縮尺	1/600	精度区分		座標系又は記号	分類	地図に準ずる図面
作成年月日	昭和55年11月17日		備付年月日(原図)	補記事項		
					種類	旧土地台帳附属地図

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。
(千葉地方法務局管轄)

A3判をA4判に縮小した。

令和7年3月4日
福岡法務局

請求番号：29-1
(1/1)

登記官



(6 枚目)

登記年月日：平成17年1月18日

305042

元ノ、18 地積測量図

地積測量番号 280-8 ~70

土地の所在 千葉市小深町字中小深



凡例 ② コンクリート杭

地番	280-8	高さ	積面積
No. 1	13.36	5.441	72.691700
	13.36	5.515	73.680400
		積面積	146.372100
		積面積	73.186000
		積面積	73.18

地番	280-70	高さ	積面積
No. 1	13.42	5.452	73.165840
	13.42	5.455	73.206100
		積面積	146.371940
		積面積	73.1859700
		積面積	73.18

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
(千葉地方事務所管轄)
令和7年3月4日 福岡法務局 登記官

(7 枚)

A3判をA4判に縮小した。

申請人 (印) 元年 / 月 / 日 (作製)

作製者 土地家屋調査士

縮尺 1/250

平成元年正月廿八日登記 (実測)

登記年月日：平成1年8月3日

114505 各階平面図

建築物各階平面図

家屋番号 280~70

建築物の所在 千葉市小湊町字中込深280~70

1階



求積表
 $7.280 \times 4.550 = 33.124000$
 $0.455 \times 2.730 = 1.242150$
 計 34.366150
 床面積 34.36 m²

2階

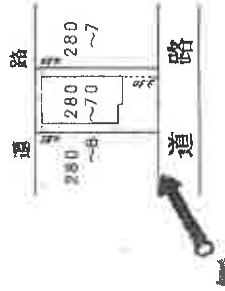


求積表
 $9.100 \times 4.550 = 41.405000$
 床面積 41.40 m²

地1階



求積表
 $2.300 \times 2.730 = 6.279000$
 床面積 6.27 m²



写真撮影方向

作製者

申請人

縮尺 1/250

縮尺 1/500

平成元年7月27日作製

平成元年8月3日登録(千葉県)

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。

(千葉県地方務局管理)

令和7年3月4日

福岡法務局

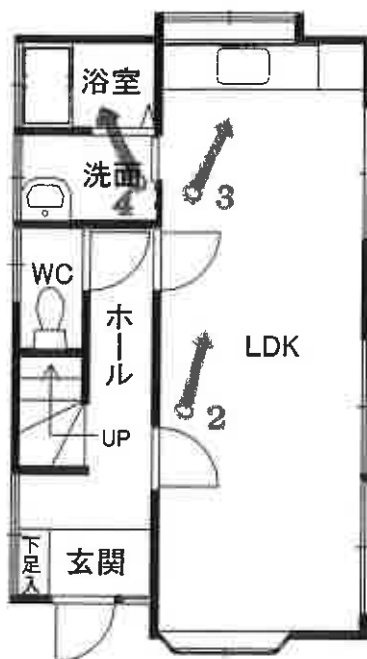
登記官

(3 枚目)

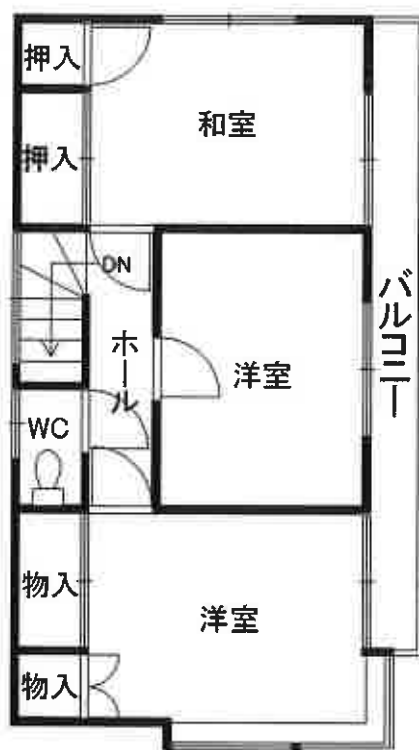
A3判をA4判に縮小した。

請求番号 29-3

間取図



1階



2階



地下1階

(9 枚目)

5

1



2



3



(10 枚目)

4



5



令和7年(ケ)第93号

令和7年6月26日 現地調査

令和7年7月11日 評価

第0174号 発行番号

令和7年7月11日 提出日

千葉地方裁判所

民事第4部 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士

高橋 貴俊

第1 評価額

一 括 価 格	
金 3, 6 6 0, 0 0 0 円	
内 訳 価 格	
物件1 (土地)	金 1, 3 2 0, 0 0 0 円
物件2 (建物)	金 2, 3 4 0, 0 0 0 円

- 1 一括価格は、物件1～2の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1の内訳価格は物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件価格は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

番号	所在等	登記	現況
1		物件目録記載のとおり。	同左
2		物件目録記載のとおり。	<ul style="list-style-type: none"> ・種類：居宅、車庫 ・住居表示：未実施区域
番号	特記事項		
	・なし		

現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記と同じ。

物 件 目 録

- 1 所 在 千葉市稲毛区小深町
地 番 280番70
地 目 宅地
地 積 73.18平方メートル
共有者 A 持分2分の1
共有者 B 持分2分の1
- 2 所 在 千葉市稲毛区小深町280番地70
家屋 番号 280番70
種 類 居宅
構 造 木造スレート葺地下1階付2階建
床 面 積 1階 34.36平方メートル
2階 41.40平方メートル
地下1階 6.27平方メートル
共有者 A 持分2分の1
共有者 B 持分2分の1

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位置・交通	総武本線「四街道」駅の西方・道路距離約1.6km 千葉内陸バス「小深」停留所の北方・道路距離約600m (別添「位置図」参照)	
付近の状況	戸建住宅を中心とした住宅地域。	
主な公法上の規制等 (道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制)	都市計画区分 用途地域 建蔽率 容積率 防火規制 その他の規制	市街化区域 第1種中高層住居専用地域 指定 60% 指定 200% なし 日影規制 3h-2h (水平測定面4m) 第1種高度地区 (最高高さ20m) 宅地造成等工事規制区域 建築基準法第22条区域 景観計画区域
画地条件	形状 (ほぼ長方形)、地勢 (概ね平坦)、接道方位 (西・東)、 間口 (約6.1m)、奥行 (約11.7m)、地積 (73.18㎡ (登記))	
接面道路の状況	西側市道 (小深町47号線)、幅員 (約3.9~4m)、連続性 (普通)、舗装 (あり)、 歩道 (なし)、側溝 (あり)、高低差 (物件1の駐車場部分と概ね等高)	
	東側認定外公道、幅員 (約1.1m)、連続性 (普通)、舗装 (あり)、 歩道 (なし)、側溝 (なし)、高低差 (物件1と概ね等高) ※西側市道より約1m高い	
	建築基準法上の種類	西側市道：建築基準法第42条1項1号 但し幅員4mに満たない部分は建築基準法第42条2項扱い 東側認定外公道：建築基準法適用外
	セットバック	現地による概測の結果、物件1前面の幅員は約3.9mであり、セットバック (約0.3㎡) が必要になる可能性がある。
	再建築の可否	可能と見込まれる。
土地の利用状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・物件1は物件2 (建物) の敷地として利用されている。 ・周囲は戸建住宅として利用されている。 ・周辺隣地とは概ね等高で接している。 ・敷地はコンクリートブロック塀、フェンス等により概ね明確に区分されて 	

	いる。
供給処理施設 (敷地内までの引き込みを基準に、引き込みが有る場合を「あり」、無い場合を「なし」とした。)	上水道 あり ガス配管 なし (プロパンガス使用) 下水道 あり
土 壌 汚 染 等	1. 公簿地目は「宅地」であり、過去地図の閲覧及び土壌汚染対策法に係る区域指定状況等を調査した結果、価格形成に影響を及ぼす土壌汚染が存在する可能性は低いと推定される。 2. 戸建住宅の敷地として利用されており、現存建物に係るもの以外、土地利用を著しく妨げる地下埋設物の存在する可能性は低いと推定される。 3. 周知の埋蔵文化財包蔵地には該当しない。
特 記 事 項	1. 現地調査の結果は以下のとおり。 ・敷地周辺に特段の破損等は認められなかった。 2. 債務者兼所有者による物件1に関する陳述は以下のとおり。 ・敷地境界に争いはない。 3. 千葉県ハザードマップ、ちば情報マップ等を閲覧した結果、内水浸水想定区域に指定されている。

<以下余白>

2 建物の概況及び利用状況等（物件2）

区 分	主である建物	
建築時期及び 経済的残存 耐用年数	建 築 年 月 日	平成元年7月26日新築（登記記載）
	経 過 年 数	約36年
	経済的残存耐用年数	0年
仕 様	構 造	木造
	屋 根	スレート葺
	外 壁	サイディング等
	内 壁	ビニールクロス等
	天 井	ビニールクロス、繊維板等
	床	合板、畳等
	設 備	キッチン、浴室、水洗トイレ等 （電気、上水道、公共下水道、プロパンガス等）
その他	なし	
床面積（現況）	床面積	1階 34.36㎡
		2階 41.40㎡
		地下1階 6.27㎡
		延床 82.03㎡
現況用途等	現況用途	1～2階は居宅、地下1階は車庫 ※車庫の天井高は約1.4mであり、駐車できる車両のサイズは限定される。
	間取り	3LDK＋車庫
品 等	普通	
保守管理の状態	劣る（特記事項参照）	
建物の利用状況	調査時点現在、債務者兼所有者及びその家族が住居として利用している。	
特記事項	<p>1. 建築確認及び検査済証の交付の日付・番号については、千葉県建築指導課での閲覧・聴取によれば次のとおりである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建築確認：昭和63年12月21日 第2887号 ・検査済証：記載なし <p>2. 現地調査の結果は以下のとおり。（部屋名は間取図参照）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・浴室、洗面、1階及び2階トイレに目立つ汚れがある。 ・洗面、浴室の床が沈み、破損がみられ修繕を要する。 ・LDKの南東側の床が沈んでいる。 	

	<ul style="list-style-type: none">・その他、壁紙の汚れ・剥がれ、床材の傷等、経年相応の損耗が見られる。また、室内に生活用品が多く置かれ、詳細な調査は困難であった。 <p>3. 債務者兼所有者による物件2に関する陳述は以下のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none">・ペットは飼育していない。・設備に不具合はなく、雨漏りもない。
--	---

<以下余白>

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 物件1（土地）

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

物件 番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別格差 イ	地積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建付地価格(円) (千円未満四捨五入) ア×イ×ウ×エ =オ
1	57,100	0.99	73.18	1.00	4,137,000

ア 標準画地価格（公示価格等からの規準）

地価公示等（四街道-16）

$$\begin{array}{cccccc} \text{公示価格等} & & \text{時点修正} & & \text{標準化補正} & & \text{地域格差} & & \text{標準画地価格} \\ 71,700 \text{ 円/㎡} & \times & 101.0/100 & \times & 100/104 & \times & 100/122 & = & 57,100 \text{ 円/㎡} \end{array}$$

◇時点修正：公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：方位等の画地条件等を考慮した。

◇地域格差：街路、交通接近、環境、行政条件格差等を考慮した。

標準画地は、近隣地域において、土地の概況（間口、奥行、規模等）及び利用状況等が標準的な中間画地を想定した。

イ 個別格差：
 ・西・東向き二方路画地 +3%
 ・高低差 △3%
 ・セットバックの可能性 △1%
 （相乗積） △1%

ウ 地積：登記面積

エ 建付減価：建物と敷地との適応の状態を考慮した。

② 物件2（建物）

目的物件の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物の価格を求めた。

物件 番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況床面積 (㎡) イ	現価率 ウ	建物の価格(円) (千円未満四捨五入) ア×イ×ウ=エ
2	215,000	82.03	0.025	441,000

ウ 現価率：

物件 番号	(1)耐用年数法 (定額法)				(2)観察減価率		現価率 (1) (D) × (2)
	(A) 残価率	(B) 経済的残存 耐用年数	(C) 経過年数	(D) 定額法による 現価率			
2	5%	0年	36年	0.05	▲50%	(0.50)	0.025

(1)耐用年数法 (定額法)

$$(D) \text{現価率} = 1 - (1-A) \times \frac{C}{(B+C)}$$

(A：残価率、B：経済的残存耐用年数、C：経過年数)

(2)観察減価率

建物躯体の状態（建物状態、損耗、破損等）、保守管理状況、建築様式、建築資材の変化等を考慮した。

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

物件 番号	建付地価格 (円)	土地利用権等割合		土地利用権等価格 (円)
	ア	イ		(千円未満四捨五入) ア×イ=ウ
1	4,137,000	0.6	法定地上権	2,482,000

イ 土地利用権等割合：土地利用権等を法定地上権と判定し、その割合を60%と査定した。

<以下余白>

② 内訳価格及び一括価格

物件 番号	基礎となる価格 (円) (1①オ、1②エ) ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) (2①ウ) イ	占有減 価修正 ウ	市場性 修正 エ	競売市 場修正 オ	評 価 額 (円) (1万円未満四捨五入) (ア±イ)×ウ×エ×オ
1	4,137,000	- 2,482,000	1.0	1.0	0.8	1,320,000
2	441,000	+ 2,482,000	1.0	1.0	0.8	2,340,000
一 括 価 格 (合 計)						3,660,000

ウ 占有減価修正：なし

エ 市場性修正：なし

オ 競売市場修正：第2評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

<以下余白>

第6 参考資料

地価公示価格（四街道-16）

所 在：千葉県四街道市さつきヶ丘9番2

価 格：71,700 円/㎡

位 置：JR 総武本線「四街道」駅の西方約 1.5km

価 格 時 点：令和 7 年 1 月 1 日

地 積：168 ㎡

供給処理施設：水道、下水、ガス

接 面 街 路：南西側幅員約 6.0m 市道

用途指定等：市街化区域

第一種中高層住居専用地域（建蔽率 60%、容積率 200%）

地域の概要：中規模一般住宅が建ち並ぶ整然とした住宅地域

第7 附属資料

- 1 目的物件の位置図
- 2 公図写
- 3 地積測量図写
- 4 建物図面・各階平面図写
- 5 間取図

以 上

位置図



S=1/15,000

国土地理院地形図写し

登記年月日：平成1年8月3日

114505 各階平面図

建物各階平面図

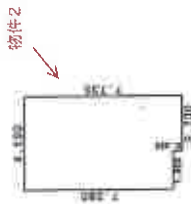
家屋番号 280~70

建物の所在 千葉市小深町字中深280~70

1階

求積表
 $7.280 \times 4.550 = 33.124000$
 $0.455 \times 2.730 = 1.242150$
 計 34.366150

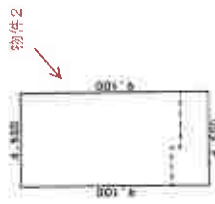
床面積 34.366 m²



2階

求積表
 $9.100 \times 4.550 = 41.405000$

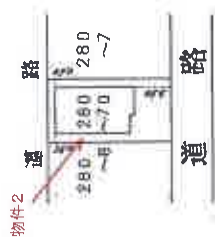
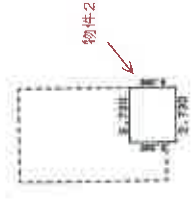
床面積 41.405 m²



地1階

求積表
 $2.300 \times 2.730 = 6.279000$

床面積 6.279 m²



平成元年8月3日登記(既築約)

縮尺 1/500

申請人

縮尺 1/250

(日 7日作製)

作製者

(日 7日作製)

これは図面に記載されている内容を証明した書面である。
 (千葉県方法務局管轄)
 令和7年3月4日 福岡方法務局

登記官

本図面はA3版をA4版に縮小したものです。

請求番号：29-3

間取図



1階



2階



地下1階